

# 令和 6 年度事業報告書

社会福祉法人 成仁会

〒861-2403  
熊本県阿蘇郡西原村布田 897 番 1  
TEL 096-279-4825  
FAX 096-279-4824

## 【目 次】

I	令和6年度利用実績	- 3 -
II	令和6年度状況報告	- 3 -
III	実施事業別報告	- 4 -
1	施設サービス部門	- 4 -
(1)	介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設	- 4 -
2	在宅サービス部門	- 5 -
(1)	短期入所事業	- 5 -
(2)	通所介護事業	- 5 -
(3)	訪問介護事業	- 5 -
(4)	居宅介護支援事業	- 5 -
3	グループホーム部門	- 6 -
4	栄養部門	- 6 -
5	事務管理部門	- 6 -
IV	令和6年度研修参加状況表	- 7 -

## I 令和6年度利用実績

令和6年4月1日～令和7年3月31日

収入状況(介護保険事業収入) 379,038,239円

前年比 +18,733,325円(105.2%)

予算比 ▲ 5,061,761円( 98.6%)

利用者延べ数 29,209名(167.1名/日) 前年比+ 559名

### 【内訳】

特別養護老人ホーム	13,717名	(37.6名/日)	前年比+	589名
短期入所生活介護事業所	2,989名	( 8.2名/日)	前年比▲	519名
通所介護事業所	604名	( 5.3名/日)	前年比+	293名
訪問介護事業所	620名	( 3.0名/日)	前年比▲	154名
居宅介護支援事業所	1,019名	(84.9名/月)	前年比+	40名
地域密着型特別養護老人ホーム	7,113名	(19.5名/日)	前年比+	362名
グループホーム	3,147名	( 8.6名/日)	前年比▲	52名

## II 令和6年度状況報告

令和6年度においては、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症は散発的な発生にとどまりましたが、ご利用者の介護度の重度化に伴う入院や退所が見られました。これにより、長期の短期入所利用者に対して特別養護老人ホームへの入所を促進するなどの対応を行いました。その結果、地域密着型を含む特別養護老人ホームの利用者数は増加したものの、長期の短期入所利用者は減少し、利用実績は対前年比で増加となったものの、対予算比では目標達成には至りませんでした。

また、今年度も新規採用が少なく、外国人技能実習生や派遣職員の受け入れに頼らざるを得ない状況が続いており、人員確保に苦慮しております。新年度においては、職員確保に向けて業務の効率化や人員配置の適正化を図り、業務の改善点や非効率な部分を洗い出し、より効果的な運営体制を構築してまいります。

その一環として、令和7年4月より勤務形態を見直し、拘束時間を9時間から8.5時間に短縮するため、休憩時間を90分から60分に変更し、7.5時間勤務体制は維持しつつ、働きやすい職場環境の整備を行いました。

なお、地域交流事業につきましては、今年度も施設行事や実習受け入れ等を中止せざるを得ませんでした。新年度においては状況を見ながら、可能な限り再開したいと考えております。

### III 実施事業別報告

#### 1 施設サービス部門

##### (1) 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設

施設での看取り介護を希望されるご利用者は多くいらっしゃいましたが、入院を契機としてそのまま退所されたケースが2名ありました。今後も、看取りを含めた最期まで安心して過ごせる施設づくりを目指し、対応能力の向上に努めてまいります。

また、今年度より導入した介護記録ソフトにより、記録業務の時間短縮が実現し、業務の効率化を図ることができました。

現在、外国人技能実習生は3名在籍しており、日々の業務を通じて継続的に指導を行っています。うち夜勤実施が可能な職員については、定期的に夜勤業務にも従事しており、戦力として着実に活躍しています。

##### ※新規入所者の状況(令和6年度10名 前年比▲14名)

特別養護老人ホームみどりの館	9名	前年比▲8名
地域密着型特別養護老人ホームみどりの館	1名	前年比▲6名

##### ※退所者の状況 (令和6年度7名 前年比▲18名)

特別養護老人ホームみどりの館	6名	前年比▲12名
うち、看取り介護対象者	2名	前年比▲3名
地域密着型特別養護老人ホームみどりの館	1名	前年比▲6名
うち、看取り介護対象者	0名	前年比▲3名

##### ※入院者の状況 (令和6年度28名 前年比▲20名)

特別養護老人ホームみどりの館	22名	前年比▲13名
地域密着型特別養護老人ホームみどりの館	6名	前年比▲7名

##### ※研修受講状況

介護職員認定特定行為業務従事者研修	2名
認知症実践者研修	1名

## 2 在宅サービス部門

### (1) 短期入所事業

短期入所をご利用いただいた方のうち、特別養護老人ホームやグループホームへの入所に至ったケースは6名でした。これらの方々は、おおむね利用開始から半年から1年程度で入所へと移行されております。

長期にわたる短期入所利用は、ベッド稼働率の維持や収益面では一定の効果があるものの、体調不良時の病院受診対応を施設側で行わざるを得ないといった課題も生じています。近年では、高齢者のみの世帯やご家族が遠方に居住しているケースの利用依頼も増加しており、今後の対応方法についての検討が必要な状況です。

今後も、医療機関や担当ケアマネジャー、行政機関とも連携・相談を図りながら、利用者の状況に応じた柔軟な対応が可能となるよう努めてまいります。

### (2) 通所介護事業

令和6年9月より、通所介護事業を週3回(月・水・金)体制で再開いたしました。

また、西原村介護予防支援事業「すみれの会」につきましては、週2回(月・金)の実施を継続しております。

※通所事業実績(令和6年9月～令和7年3月)

サービス提供日数 85 日、延べ実利用者数 41 名、延べ利用日数 327 日

※介護予防支援事業実績(令和6年度)

サービス提供日数 80 日、延べ実利用者数 60 名、延べ利用日数 563 日

### (3) 訪問介護事業

サービス内容の質の向上を目的として、訪問介護員の体制を見直しました。

また、令和6年9月の通所介護再開に伴い、訪問介護員を通所介護職員との兼務としたため、訪問介護のサービス提供日数が減少し、それに伴い延べ利用者も減少しました。

※訪問介護事業実績(令和6年度)

サービス提供日数 206 日、延べ実利用者数 76 名、延べ利用回数 620 日

### (4) 居宅介護支援事業

今年度は、西原村包括支援センターが主催する地域ケア会議に参加し、要介護者の居宅サービス依頼や医療機関からの退院時紹介による受け入れを行ったことで、利用者数が増加しました。

また、西原村生活基盤整備体制事業協議体にも参加し、地域における社会資源の発掘・活用に取り組みました。地域住民との信頼関係の構築を図り、相談を受けやすい体制づくりに努めるとともに、地域課題の解決に向けた提案も積極的に行いました。

※登録利用者 103 名 実働平均 84 名

※新規利用者 26 名(西原村 22 名、熊本市 2 名、菊池市 2 名)

※介護認定調査の委託実働数 7 件(上天草市、水俣市、日田市、吹田市)

### 3 グループホーム部門

毎月、全体カンファレンスを実施し、ご家族に対して定期的にご利用者の状況報告およびサービス計画書の説明を行いました。

また、ご利用者と担当職員が協力し、外出・外食の計画を立て、誕生日月に実施するなど、個別の楽しみやQOLの向上に努めました。

くまもと成仁病院、くまもと悠心病院、薬局等との連携を図りながら、継続的な健康管理に努めました。

医療サービスの充実を目的として、くまもと成仁病院の協力のもと、療養管理指導の体制も整備いたしました。

感染症対策の観点から地域行事への積極的な参加は控えましたが、オンライン研修を活用し、職員の知識・技術の向上に努めました。

### 4 栄 養 部 門

栄養委員会においては、低栄養の高リスク利用者の把握を行い、個々の状態に応じた対応方法について検討を重ねました。

今年度の状況を踏まえ、改善が必要とされた点については、改めて対応方法等の見直しを行う予定です。

また、日々の食事摂取状況の確認を通じて、食形態や提供内容に問題がないかを検証し、ご利用者一人ひとりに適した食事の提供に努めました。

嗜好調査については、今年度も2回実施し、その結果を委託業者と共有することで、よりご利用者の嗜好に合った食事内容への改善を図りました。

さらに、備蓄食材についても、委託業者の栄養士と連携を図りながら定期的な確認を行い、不足のないよう適切に管理を行いました。

### 5 事 務 管 理 部 門

施設運営に必要な各種情報の収集に努め、介護保険制度の動向や西原村の現況、他施設の取り組み等の情報を把握し、適切な施設運営に活かしました。

また、定例の理事会および評議員会を開催し、重要事項については報告のうえ、承認をいただきました。

人材確保の課題が依然として続く中、介護機器の導入による介護負担の軽減や、勤務時間の見直し等を実施し、職員の働きやすい環境づくりに取り組みました。今後も状況を注視し、引き続き適切な対応を進めてまいります。

なお、現在も感染症対策の観点から、対面での面会や施設外行事については制限を設けておりますが、ホームページや広報誌「みどりだより」を通じて、利用者の皆さまの様子などの情報発信に努めました。

## IV 令和6年度研修参加状況表

日程	研修名	会場	参加者	主催
4月25日	介護報酬改定に関する研修会	県立劇場	松岡 優	熊本県栄養士会
	認知症チームケア指導研修	オンデマンド	片山・宮崎・田中・後藤 増田・黒木 藤崎・堀・石淵・工藤・森	認知症介護研究・研修センター
	喀痰吸引等研修	eラーニング	安田 準	キャリア教育プラザ
5月23日	社会福祉法人指導監査研修会	オンライン	濱 秀則 杉本 陽子	熊本県県北広域本部保健福祉環境部
6月21日	社会福祉法人会計研修及び指導監査担当職員研修会	オンライン	杉本 陽子	熊本県県北広域本部保健福祉環境部
6月24日	定額減税セミナー	オンライン	杉本 陽子	ソリマチ
6月25日	介護支援専門員阿蘇支部第一回全体研修	阿蘇市就業改善センター	永田 淳子	介護支援専門員阿蘇支部
6月27日	安全運転管理者講習	大津町生涯学習センター	藤崎 典之	熊本県公安委員会
7月4日	看護・介護勉強会	熊本セントラル病院	永田 淳子	熊本セントラル病院
7月19日	地域連携交流会	平成唯仁館	永田 淳子 藤本 夏美	平成唯仁館
8月20日	公正採用選考人権・同和問題啓発推進員研修	大津町生涯学習センター	濱 秀則	熊本労働局
9月25日	認定調査員等現任研修	オンライン	永田 淳子 藤本 夏美	熊本県健康福祉部
10/1～11/29	認知症実践者研修研修	オンライン	安田 準 石淵 絵美	日本グループホーム協会
10月1日	喀痰吸引等研修	eラーニング	鈴木 恵	キャリア教育プラザ
10月2日	ウェルビーイングを軸とした地域ケアの再定義ハイブリット研修	南小国町役場きよらホール	永田 淳子	介護支援専門員阿蘇支部
10月9日	高齢者施設向け感染症に関する研修	オンライン	片山 裕美	阿蘇在宅医療システム研究会
10月23日	新LIFE研修	KKRホテル熊本	藤崎 典之	熊本県老人福祉施設協議会
11月15日	外国人技能実習指導員研修	青年会館	川久保 朋江	(株) アプエンテ
11月30日	在宅歯科医療連携連携機能強化合同企画研修	オンライン	永田 淳子 藤本 夏美	熊本県介護支援専門員協会
12月22日	本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修	阿蘇医療センター	片山 裕美	熊本大学病院
1月15日	危険物取扱者試験準備講習会	流通情報会館	橋本 祥汰	熊本県危険物安全協会
1月16日				
2月4日				
1月22日	介護支援専門員阿蘇支部第三回全体研修	阿蘇市就業改善センター	永田 淳子	介護支援専門員阿蘇支部
2月10日	地域版事例検討会	オンライン	永田 淳子 藤本 夏美	阿蘇やまなみ病院
2月13日 2月14日	令和6年度ケアプラン点検に係る研修会	西原村役場	永田 淳子 藤本 夏美	西原村役場
2月16日	危険物取扱者試験		橋本 祥汰 泉田 龍亮	熊本県危険物安全協会
2月21日	身体拘束を必要としないケアのコツ研修	オンライン	永田 淳子 藤本 夏美	(株)日本ケアサプライ
3月5日	社会福祉法人労務研修	オンライン	杉本 陽子	熊本県社会福祉協議会
3月6日	令和6年度菊池圏域認定調査員現任研修	大津町役場	永田 淳子 藤本 夏美	熊本県県北広域本部福祉課
3月25日	介護支援専門員阿蘇支部第四回全体研修	阿蘇市就業改善センター	永田 淳子	介護支援専門員阿蘇支部